

授業科目 ヘルスプロモーション演習	科目概要・形式 2単位 60時間	配当年次 2年 前期
科目責任者	古川照美	
担当者	古川照美、大西基喜、吉池信男、千葉敦子	
1. 科目のねらい・目標 テーマをとりあげて主に二次資料からの実地的な地域診断を行い、地域の顕在的、潜在的健康課題を明確化する分析方法、研究方法についての理解を深め、ヘルスプロモーションの実践方法を探求する。		
2. 授業計画・内容 (大西) 平均寿命や健診・疾病のデータ、また関連指標となる量的データを演習形式で分析し、青森県や県内地域の試行的診断を行い、その意義を考察します。 (千葉) 労働者健康状況調査、労働者健康診断有所見率等のデータ分析をとおして、青森県の働く人の健康について考察します。 (吉池) 地域の人々の栄養や食生活の状況や背景を示す各種資料などを総合的に分析し、ヘルスプロモーションの視点からどのようなアプローチが有効であるか考察していきます。 (古川) 物理的環境要因(気候、地形、面積、交通など)、経済的要因(産業、雇用、失業率など)、社会的要因(教育、施策、社会資源状況など)、文化的要因(価値観、信念、認識など)について、量的、質的に分析し、健康課題を抽出、検討します。		
3. 教科書、参考書		
4. 成績評価方法 各担当教員からの課題レポート		
5. 受講要件		
6. 社会人学生に対する配慮 夜間及び土日開講とします。		
7. その他 ※各テーマについて、A4 1枚程度の資料を授業の前に提出していただきます。テーマによって、あらかじめ、収集整理するデータのポイントや、整理・分析について提示があります。整理してきた資料をもとに、地域の顕在的、潜在的健康課題について、討議します。		